

広島、長崎だけじゃない

世界のヒバクシャ

原爆、核実験、原発事故、ウラン鉱山、劣化ウラン弾などによるヒバクシャの写真展

4月26日(金)～5月8日(水)

開催時間 10時～17時 ※最終日は16時まで

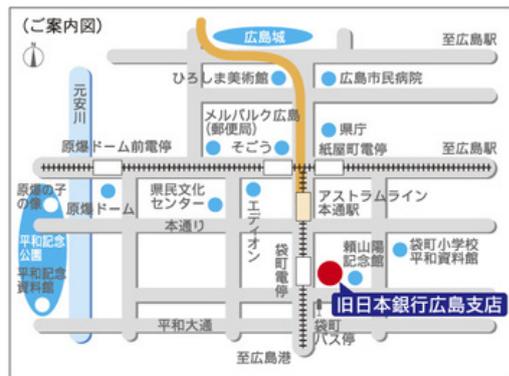
入場 無料

会場 旧日本銀行広島支店

(被爆建物)

広島市中区袋町5-16

広電&バス・袋町すぐ



祈りの唄を奏でよう
～広がり心の深淵の唄～

4月29日(月祝)
13:30～15:30
場開きのセレモニー @旧日銀広島支店
17:30～21:30
交流会、マルシェ @紙屋町シャレオ

5月8日(水)
14:00～16:00
クロージングセレモニー @旧日銀広島支店
17:30～21:00
クロージングパーティー
食のアート×音楽×ダンス @紙屋町シャレオ

重松社一郎 (ピアノ)
宇佐美聖子 (ダンス、歌、演奏)
広島合唱団 他出演者、出店者多数

※詳細は、こちらをご覧ください →



主催 NPO法人世界ヒバクシャ展 共催 一般財団法人MIZUNOTE

後援 広島県/広島県教育委員会/広島市/広島市教育委員会/広島県被団協/広島県原水禁/広島県原水協
広島のうたごえ協議会/NHK広島放送局/中国放送/広島テレビ放送/広島ホームテレビ/テレビ新広島
広島FM放送/中国新聞社/朝日新聞広島総局/毎日新聞広島支局/読売新聞広島総局
共同通信社広島支局/時事通信社広島支社

協力 広島地下街開発/ANT-Hiroshima

協賛 Green People's Power

世界のヒバクシャの思いを 広島から世界へ

広島、長崎の被爆者を半世紀近くにわたって撮り続けた、写真家・森下一徹は「原爆が落とされた下にいたのは人間だぞ」ということを伝えたくて、被爆者の最高の姿を撮ろうとしてきました。そして、仲間のフォトジャーナリストに声をかけ、6人で写真を出し合いました。写真には、世界中のヒバクシャの思いがあふれています。

私たちは、広島、長崎、そして福島を経験した日本人として、世界のヒバクシャの思いを、日本中、そして世界中に伝えていきたいと思っています。
ぜひ世界のヒバクシャに会いに来てください。

※被爆と被曝：「被爆者」は、爆撃によって被害を受けた人、「被曝者」は、放射線に曝（さら）された人、つまり、放射線を受けた（浴びた）人を意味します。その両方を表すために「ヒバクシャ」とカタカナで表記しています。

森下一徹、伊藤孝司、桐生広人、豊崎博光、本橋成一、森住卓



森下一徹 被爆者：藤原モトヨ



森下一徹 被爆者：富永初子



伊藤孝司 韓国のヒロシマ



豊崎博光 聖地を守れ



桐生広人 核廃棄物海洋投棄



森住卓 セミパラチンスク核実験場



本橋成一 自由市場



森住卓 最後の頭

期間中の課外授業 受付中
ボランティア募集中

お問い合わせ先
080-3558-3369 (安在)

世界ヒバクシャ展 HP

